

教育研究評議会（平成19年度第1回）議事要旨

1. 日 時 平成19年4月17日（火）13：43～14：28
2. 場 所 事務局3階 会議室
3. 出席者 安田学長（議長）
千原理事、小笠原理事、五十嵐理事、村井理事
横矢情報科学研究科長、河野バイオサイエンス研究科長、垣内物質創成科学研究科長、松本（裕）情報科学研究科副研究科長、真木バイオサイエンス研究科副研究科長、冬木物質創成科学研究科副研究科長、上田保健管理センター所長
- 陪席者 佐藤教育研究支援部長、宗近経営企画部長、長川企画総務課長、中條学生課長、奥田研究協力課長、大野学術情報課長、小林人事課長、河野会計課長、荒井施設課長、大下企画総務課課長補佐、辰巳企画総務課課長補佐、松山企画総務課企画・法規係長、森下企画総務課企画・法規係員

4. 議 事

（前回議事要旨の確認）

「教育研究評議会（平成18年度第11回）議事要旨（案）」について、原案どおり承認された。

（報告事項）

（1）各種委員会及び各研究科教授会報告

議長から、次の委員会等の議事概要について報告が行われた。

- ・第2回自己評価会議（平成19年3月20日開催）
- ・第13回全学教育委員会（平成19年3月22日開催）
- ・第21回広報戦略会議（平成19年3月26日開催）
- ・第12, 13回事務連絡会議（平成19年3月13, 27日開催）

（2）教員人事について

議長から、教員人事（助教1名の退職）について、報告が行われた。

（3）平成19年度予算について

五十嵐理事から、平成19年度の予算概要及び予算編成方針について報告が行われた。

- (4) 国立大学等の授業料その他の費用に関する省令の一部を改正する省令の制定について
五十嵐理事から、国立大学等において徴収する授業料等の上限額について、標準額の110%から120%に改正する文部科学省令が公布及び施行された旨の報告が行われた。
- (5) 奈良先端科学技術大学院大学オープンキャンパス‘07について
千原理事から、平成19年4月21日開催のオープンキャンパス‘07の実施概要について報告が行われた。
- (6) 平成18年度外国人留学生等後援会運営費収支報告について
小笠原理事から、平成18年度外国人留学生等後援会運営費の収支報告が行われ、今年度については昨年度の繰越額で運営することが確認された。
- (7) 平成18年度修了者数について
小笠原理事から、平成18年度各研究科の博士前期課程及び博士後期課程における学位授与状況について報告が行われた。
- (8) 平成18年度修了者の動向について
小笠原理事から、各研究科の博士前期課程及び博士後期課程における平成18年度の修了者進路状況等について報告が行われた。
- (9) 平成19年4月在学者数及び平成19年度春学期入学者選抜試験の概要について
小笠原理事から、各研究科の平成19年4月1日現在の在学者数及び平成19年度春学期入学者選抜試験の概要について報告が行われた。
- (10) 平成20年度入学者選抜試験日程について
小笠原理事から、各研究科の博士前期課程及び博士後期課程における平成20年度入学者選抜試験日程について報告が行われた。
- (11) 学生募集説明会・オープンキャンパス実施計画について
小笠原理事から、学生募集説明会・オープンキャンパスの平成19年度の実施計画について報告が行われ、昨年度と同じ場所で実施する旨の説明がなされた。
- (12) 学生の旧姓（通称）使用について
小笠原理事から、平成19年3月27日学長裁定による学生氏名の取扱いについて、報告が行われた。

(13) 物質創成科学研究科とラトビア大学物理数学部との学術交流協定及び学生交流に関する覚書の期間更新について

小笠原理事から、本学物質創成科学研究科とラトビア大学物理数学部との間において、2002年2月28日に締結した学術交流協定及び学生交流に関する覚書について、2012年2月27日までの5年間を引き続き有効とした覚書を交わした旨の報告が行われた。

(14) バイオサイエンス研究科とミネソタ大学バイオテクノロジー研究所との学術交流協定に関する覚書の期間更新について

小笠原理事から、本学バイオサイエンス研究科とミネソタ大学バイオテクノロジー研究所との間において、1997年4月1日に締結した学術交流協定について、2012年3月31日までの5年間を引き続き有効とした覚書を交わした旨の報告が行われた。

以 上